

<保護者用>

登園の際には、下記の登園届の提出をお願いいたします。

(なお、登園のめやすは、子どもの全身状態が良好であることが基準となります。)

<p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">登 園 届 [保護者記入]</p>		
<p style="margin: 0;">_____</p> <p style="margin: 0;">浦田音楽学園保育園園長殿</p>		
<p style="margin: 0;">園児氏名 _____</p>		
<p style="margin: 0;">病名 [_____] と _____ 月 _____ 日に診断されましたが、</p> <p style="margin: 0;">_____ 月 _____ 日、医療機関名 [_____] において</p> <p style="margin: 0;">病状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので登園いたします。</p>		
<p style="margin: 0;">令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 保護者名 _____</p>		

保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、子どもたちが一日快適に生活できることが大切です。

保育園児がよくかかる下記の感染症については、登園のめやすを参考に、かかりつけの医師の診断にしたがい、登園届の提出をお願いいたします。なお、保育園での集団生活に適應できる状態に回復してから登園するよう、ご配慮ください。

○ 医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が必要な感染症

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1 日間	抗菌薬服薬開始後 24~48 時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水泡・潰瘍 <small>かいよう</small> が発症した数日間	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（リンゴ病）	発しん出現前の 1 週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後 1 週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中に 1 か月程度ウイルスを排泄しているため注意が必要）	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
突発性発しん		解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

※『全身状態が良い』とは、「熱や主な症状がなく、機嫌が良く普段の食事が摂れること」を言います

※アタマジラミ、水いぼ（伝染性軟属腫）、伝染性膿痂疹（とびひ）、RS ウイルス感染症についても、医師の指示を受けてください。